



串小学校 学校だより

令和4年 12月号

みんなの和

校長 山下 千華

2学期の締めくくりを大切に

日ごとに寒さが増し、日が暮れるのも早くなり、徐々に冬らしくなってきました。ご家庭では、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染防止対策と共に、お子さんの体調管理へのご配慮もお願いいたします。

また、今月は2学期の締めくくりの月であり、学習面・生活面でのまとめをどの学年でも行っています。どの子も笑顔で2学期を終えることができるように、職員一同、がんばっていきたいと思いますので、引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。



◆御幸会のみなさんと一緒に町探検（2年）◆



2年生が生活科の学習として、11月17日に串小学校区の町探検で、地域の興味を持った様々な場所へ出かけました。その際、児童の安全確保のために、御幸会の見守り隊の方（13名）が、各探検グループに付き添ってくださり、子ども達は安心して、楽しく活動することができました。御幸会の皆さん、本当にありがとうございました。

◆秋のスマイルコンサート（音楽鑑賞）

11月11日に、城田絵里子さんと山腰麻衣さんをお招きして「秋のスマイルコンサート」を開催しました。城田さんはマリンバ、山腰さんはピアノを担当し、マリンバとピアノのアンサンブルによる素敵な演奏会となりました。曲目は、音楽の教科書に出ている曲やどこかで聞いたことのある有名な曲であり、児童は美しい音色を十分に味わうことができました。

また、代表児童がマリンバの演奏に挑戦する体験タイムもあり、このスマイルコンサートを通して、児童は音楽の素晴らしさを感じ取ることができたようです。



●実りの秋● おいしいおもちをいただきました

5年生は、毎年生産組合の皆さんのご協力を頂きながら、米づくり体験学習を行っています。実際に田んぼに出かけ、貴重な体験を重ねる中で、5年生は多くのことを学ぶことができました。また、11月24日には生産組合の皆さんから、本校職員と5年児童に対して収穫の記念においしいおもちを頂きました。本当にありがとうございました。

自分も周りの人も大切に【人権集会】

人権週間（12月4日～10日）にあわせて人権集会を行いました。今年度は校内の視聴覚環境が整備されたこともあり、集会形式ではなく、ビデオ生中継形式で行いました。企画運営は、運営委員会の児童が担当し、校長講話の後に、運営委員会の児童による人権クイズや人権絵本の読み聞かせがありました。児童のアイデアと工夫が生かされた内容であり、全校児童が人権を楽しく学ぶ機会になったと思います。

校長講話では、人権は、「誰もがみんな持っているもの」「幸せになるために大切なもの」であることを子ども達に伝え、「みんなが笑顔ですごせる学校」にするために、特に気をつけてほしいこと等を、以下のようなプレゼンテーションを通して再確認しました。



友だちとのかかわり①

休み時間に
おしゃべり
している時

話すことば

- ×いやなことば
- ×心がきずつくことば
- ×らんぼうな言いかた

話すことば

- うれしくなることば
- 友だちのいいところ
- やさしく話す

友だちとのかかわり②

体育かんや
うんどう場で
あそんでいる時

こまること

- ×自分のチームに…
- ×ルールをむしして…
- ×わる口を言う
- ×ぼう力をする

なかよくあそぶため

- ルールを守るのは
当たり前
- みんなでちゅうい
- クラスで話し合う

まとめ

話す時 あそぶ時

あいての気持ち
を考える

**みんなが
えがおで
すごせる学校**

**いじめ防止ひょう語
コンテスト**

みんなで
かんがえよう

みんなで
つたえよう

全国入選作品 1

いじめていないって
うそをつける君が
こわいよ

全国入選作品 2

心にささった言葉の刃は
何さいになっても
ぬけることはない

全国入選作品 3

みんなであそんでいたのに
ぼくだけダメ。
ぼくなら、
いいよと言うのにな。

串小 昨年度の作品 1

いじめはね
人がきずつく
いやなこと

串小 昨年度の作品 2

いじめた人
自分もされたら
いやだね

串小 昨年度の作品 3

ひどい言い方
気づいていない
それはだめ